

茶ヶ床園地～かがり火盆地～貝殻山～芳ヶ谷～天狗岩～

桶ヶ辻～周防台～権現山～ライオン岩～茶ヶ床園地

茶ヶ床園地からの 権現山

2021年3月14日

周防台の下にお椀を伏せたように鎮座する権現山。何故かこの山はまだ登ったことがない。という事は行かねばならない。ルートはどうする？いろいろと思案の結果、天狗岩まで遠回りして稜線歩きを楽しんだ後に権現山へ向かうことにした。それにしても今日のお天気はどんよりした空模様、しかも大気の状態が最悪。全ての風景が白く霞んで、せっかくの風景が残念なことに。下山時には小雨も降り出し、早歩きで茶ヶ床園地へ戻ることになった。



周防台山頂から権現山を見下ろす。春霞(はるがすみ)なのか、背景の大平山が白く霞む。

<コース概要>

1、茶ヶ床園地 8時09分 ～ 2、かがり火盆地への入口 ～ 3、かがり火盆地 ～
4、貝殻山～ 5、芳ヶ谷 ～ 6、竹林帯途中の水場 ～ 7、天狗岩 ～ 8、桶ヶ辻 ～
9、芳ヶ谷へのルート探索 ～ 10、周防台 ～ 11、権現山 ～ 12、舗装道路 ～
13、ライオン岩(昼食) ～ 14、茶ヶ床園地 12時26分



茶ヶ床園地は早朝にもかかわらず車が多い。今日の目標はここから一番近い権現山である。



1、茶ヶ床園地 8時09分 スタート

ほぼ満車の駐車場に到着したのは7時55分。さっそく登山靴に履き替えて準備万端整った。今日の天気は晴れ予報なので、皆さんの登山意欲も湧いているようだ。最近平尾台に通い詰めているが、その人気振りには驚かされる。その理由は気軽に歩いて、景色も良く、解放感に浸れるからだろう。

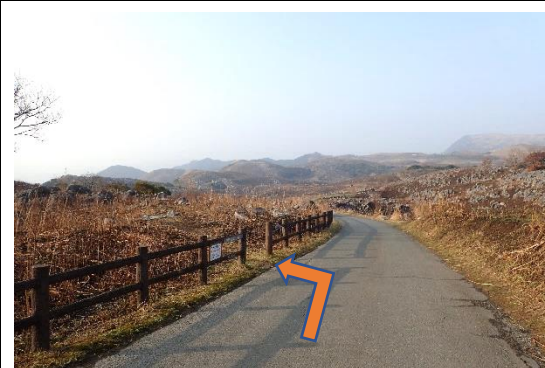


朝日を浴びながら気分よく出発

平尾台案内図の前を通過して右に曲がる。



確認！

	左手に駐車場の利用についての看板 茶ヶ床園地の駐車場は平尾台で一番人気の駐車場だろう。その為いつも満車状態で車が溢れかえっている。「ここは台数に限りがあるので」と、他の駐車場の利用を促す看板だった。「路上駐車は絶対にしないでください。」と赤文字で強調されている。 <小倉南区役所まちづくり整備課>
 トイレの反対方向(見晴台方面)に進む	 1分程歩いて左の柵の切れ間から
	2、かがり火盆地への入口 8時11分 ここから入ると、かがり火盆地と言われる一帯を見渡しながら歩くルートとなる。  堂金山迄400m
	3、かがり火盆地を歩く 8時21分 茶ヶ床園地から見晴台一帯を「かがり火盆地」と呼んでいるらしい。 地形を見渡すと、四方ではないが、山に囲まれた平地になっている。 これから少し経つといろんな花が咲く大地に変身するが、今は黒焦げになったルートを進んで行く。



貝殻山が正面に見えてきた 8時24分 昇る朝日が逆光となり眩しすぎる



貝殻山を目指す！ 8時25分

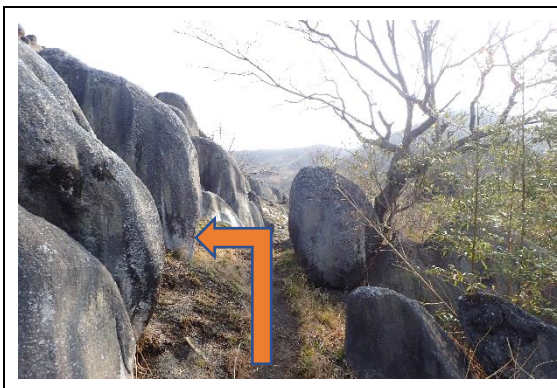
右下には千仏鍾乳洞に続く車道が見える。いつもなら一旦車道に降りるのだが、野焼き後なので、小さな踏み分け道も現れていて、左に分かれて直接貝殻山へ通じる道を発見！その道を辿ると貝殻山へのショートカットとなるので、ちょっと得した気分で左の道へと進んだ。



貝殻山は右の裾野から上って行く



太陽が真正面で目が眩む 8時28分

	木が目印となる 8時31分 さあどこから貝殻山山頂へアタックしようか？左の斜面を気にしながら歩く。 すると、道を上り切ったところに木が立っている。その木の左側にハッキリとした踏み跡が左に伸びているのを見つけた。 よし、ここからだ！と山頂を目指して踏み跡を辿り山頂へ！
---	--



踏み跡を辿って天を目指す！ **8時32分** 途中で不明なところも出てくるが・・・
少々道を外れても、天に向かって進めば登頂するので心配はない

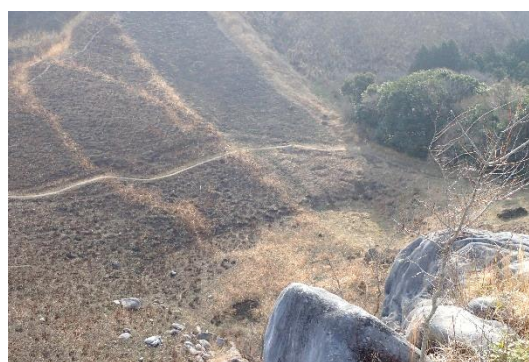
	4、貝殻山 8時39分 472m あっという間に登頂！正面周防台とその左に本日最終目標の権現山(赤矢印)。  風もなく穏やか
---	--



貝殻山山頂より、地の果て(堂金山～不動山～風神山～大かんの台)の台地を望む

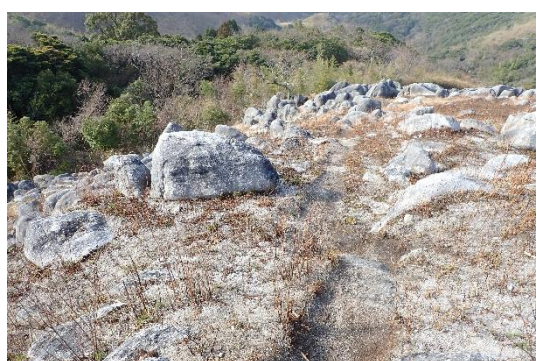


芳ヶ谷を覗き込む(左側) 8時46分



芳ヶ谷を覗き込む(右側) 8時47分

山頂で周囲の景色を楽しんで元のルートに戻ることに…



往路で貝殻山を下る 8時51分



下り終わったら左へ 8時54分 木が目印

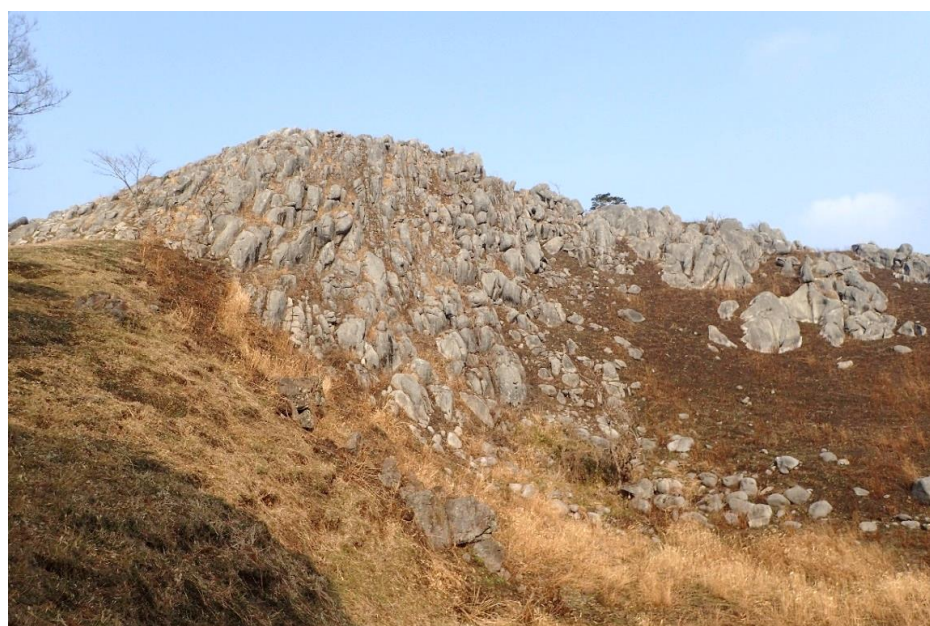


芳ヶ谷へと下って行く 8時58分



正面の上る斜面は防火帯 8時59分

下り終えたら左右に伸びる道がある。左は芳ヶ谷を通り目白鍾乳洞に続くが、ここから右の森へ突入し天狗岩を目指す！この後、この場所を正面の防火帯の上から確認することになる。



振り返り見上げた貝殻山 8時59分 石灰岩が密です！



5、芳ヶ谷 9時00分 広～い空間



ここから右の森の中へ 9時01分



森へ突入！ 9時01分 天狗岩を目指す！



植林帯を通ると 9時03分 快調～



竹林帯になる 9時04分 水の音が響く



6、竹林帯途中の水場 9時05分 渡渉する



チョロチョロと流れ出ている



更に竹林帯を進めば・・・



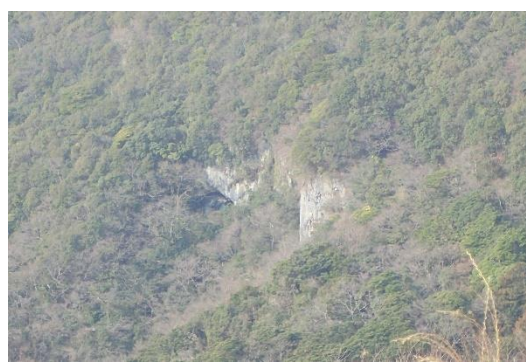
森を抜け 9時08分 足下を見ると・・・



スミレが一輪咲いていた



地の果ての崖を見ながら 9時13分



ロッククライミングの聖地「千仏ロック」



谷底に平苧ベルトコンベアだ！ 9時22分



石灰岩を苧田町の工場へ運んでいる！



白い杭が倒れている 9時23分



上を見ると岩が落ちてきそうだ 9時23分



尾根の先端から左斜めに上る道 9時26分



少し上って左を見ると 9時27分



一本道を天狗岩まで 9時27分 ゆっくりゆっくり上って行く



振り返ると遠くに後続者が一人 9時33分 異空間で時間が止まったような感じだった



7、天狗岩 9時34分 436m

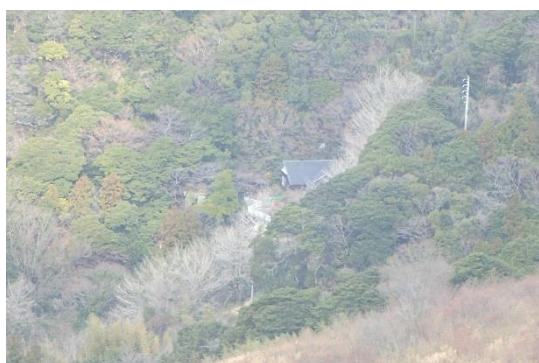
見た目より大きな天狗岩。このテッペンにも上る人がいるようだが、ロートルはパス。



水分補給



天狗岩の左から下を覗くと 9時36分 千仏ロック(赤矢印)と千仏鍾乳洞(青矢印)が見える



千仏鍾乳洞をズームアップ



天狗岩を右に回り込んで進む 9時38分



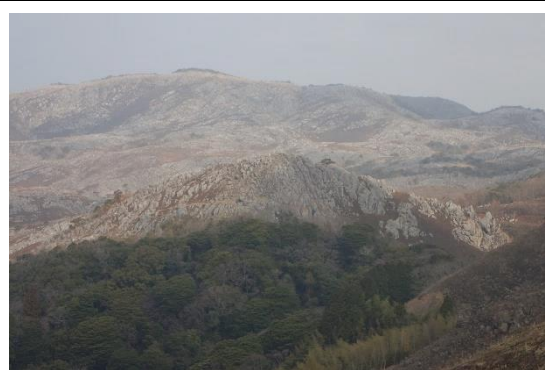
霞んだ行橋方面の田園を見ながら上ると・・



桶ヶ辻への稜線に乗った 9時39分



なだらかな尾根歩き 9時43分



貝殻山(手前)と大平山(奥) 9時44分



アップダウンを繰り返しながら進むと・・・



右手にドミノ倒しのような岩 9時47分



桶ヶ辻の山頂が見えてきた 9時52分



桶ヶ辻まで最後の上り 9時57分



吹き流しが風に揺れている 9時58分
桶ヶ辻山頂はパラグライダーの聖地。風を読むための吹き流しが常設されている。



爽～快



今日は残念ながらパラグライダーの姿はない 9時59分 次の機会に期待！



8、桶ヶ辻山頂碑 10時00分 568m



これから周防台を目指す！はずだったが・・・



9、芳ヶ谷へのルート探索

山頂から左を見ると、岬のように飛び出た尾根にハッキリとした道が見える。10時01分
地図を確認すると、芳ヶ谷へ続く道があるので確認したくなって寄り道することになった。



山頂から少し進んで下を見ると、左に下る尾根の分岐が確認出来た。
芳ヶ谷へどう続いているのか？よしっ！ここからちょっと探索してみよう！ 10時02分

	芳ヶ谷への分岐 10時04分 左へ 分岐には小さな石の杭が打ってあった。左を見ると尾根が続いている。  左に続く尾根
 まっすぐ伸びる尾根を歩く 10時06分	 尾根は次第に右カーブ。下を見ると貝殻山



更に下ると視界が一気に開けた！ 10時14分 貝殻山が眼下に見える

この下る道を辿ると、往路歩いた貝殻山から芳ヶ谷へ下って森に入る場所(9時01分の地点)に通じている。この防火帯もかなりの急登だが、正にその防火帯を上ってくる強者がいた。

ルート確認が出来て任務完了！ここで回れ右して先程の分岐に戻ることにした。



芳ヶ谷への分岐に戻ってきた 10時22分



往復20分の寄り道だった。次は周防台！



気分よく稜線歩きをしていると… 10時23分 右に柵があり、その横に道がある。



この道はどこに通じているのだろうか？

稜線の下にある柵と道 10時24分
この柵は何？数字の標識は何？疑問は払拭されずに元のルートに戻って先へと進む。



19？



周防台が正面に 10時28分 あと少し



トレランの若者が風を切る 10時29分



周防台最後の上り 10時31分

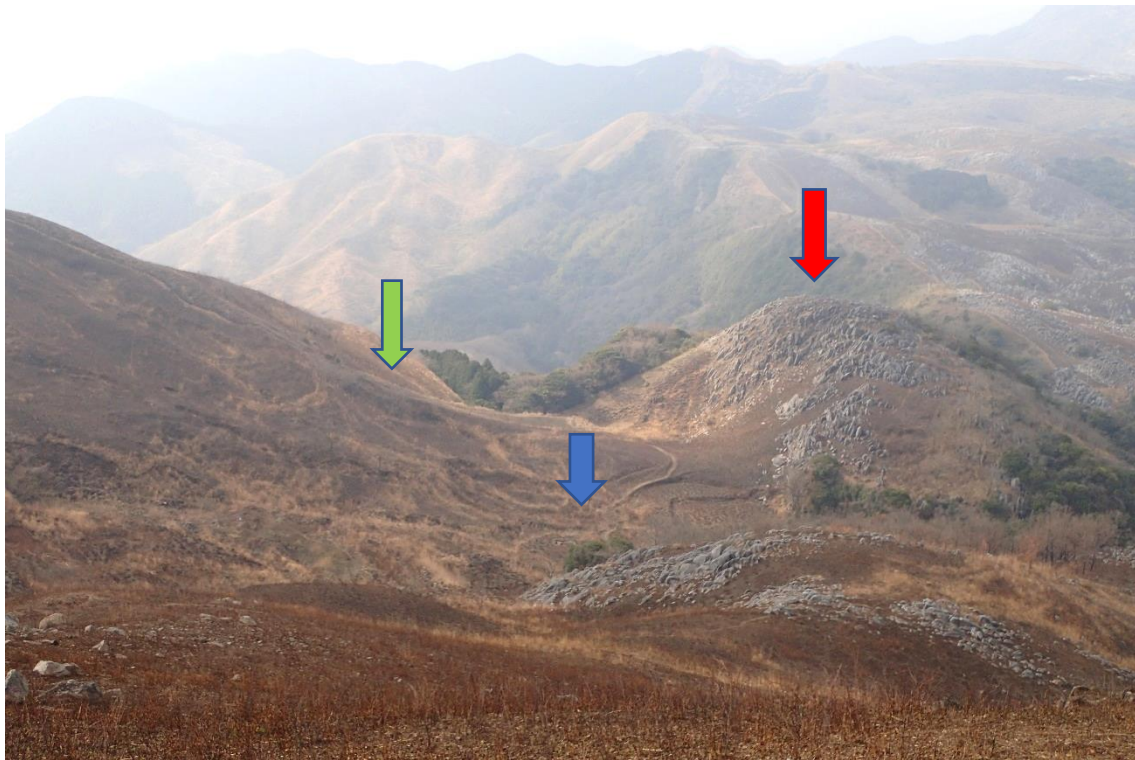


あともう一息で山頂だ！ 10時33分



振り返ると、これまで歩いてきた稜線(防火帯)が見えて達成感！ 10時34分

山頂はもう目の前だが、風景を楽しみながらゆっくり上る



遠くに貝殻山、芳ヶ谷、桶ヶ辻に至る急登の防火帯が確認できた。 10時36分



そして、本日最終目標の権現山が見えている。 10時40分 山頂に誰か立っている。



10、周防台 10時41分 606m
周防台に登頂！正面に貫山が見えている。



本日3座目



周防台に登頂すると、休憩していたトレランの集団が桶ヶ辻に向かって駆け下って行った。
和気あいあいである若者たちを見て、過ぎ去りし日を思い出し羨ましく思う。 10時44分

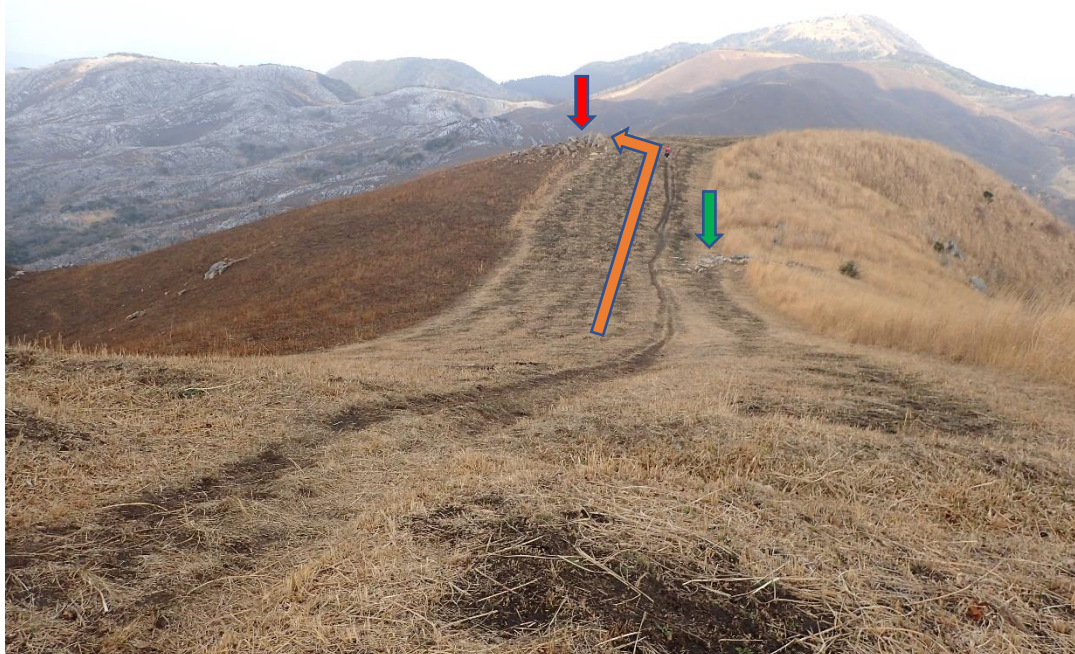


周防台山頂から右下に向けて防火帯が伸びている。この防火帯はどこに続くのか？

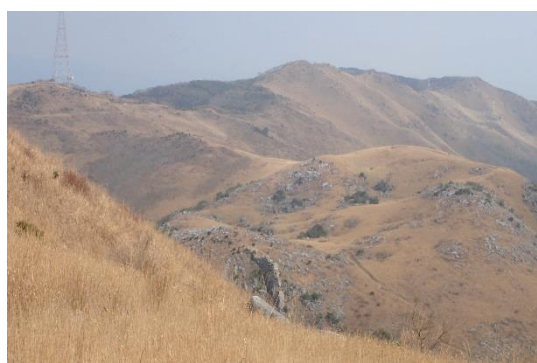


地図を見ると、行き着く先は青龍窟付近だろうか？次の機会に実際に歩いてみよう！

さあ、ここから最終目標の権現山を目指す！



周防台山頂から更に進み、岩のある場所から左へ下ると権現山へ 10時45分



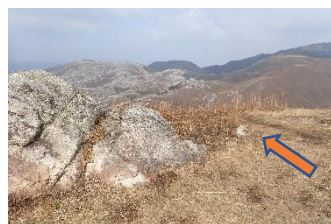
右手の風景も気になる 10時47分
下る途中、右側の岩の上(緑矢印)から偽水晶山の稜線や広谷台が確認できる。



鬼の唐手岩



防火帯左側の岩の場所 10時49分 左へ
この防火帯は直進しても、ここから左に進んでも中峠付近に通じることになる。



ここから下る



少し下ると左に権現山。右下に中峠。



更に進むと分岐に出会う 10時54分 左へ



左の道が権現山に続いている 10時54分



下って上るとすぐに山頂だ！ 10時56分



11、権現山 10時59分 558m 狭い山頂



眼下に目白鍾乳洞や茶ヶ床園地



茶ヶ床園地の方へ下ると 11時01分



以前から歩きたかったあの急斜面だ！



権現山の急斜面を下る 11時03分 転がり落ちそうで自然と腰が引けてしまう
まっすぐ下ると舗装道路がカーブした地点(赤矢印)に出ることになりそうだ



急斜面を慎重に、慎重に下る 11時13分 立ち止まって上を振り返ると…(怖)

道は一本道で踏み跡に沿って下って行く。野焼きの跡なのでとても分かり易い。



左に茶ヶ床園地が見える 11時17分



舗装道路が見えてきた 11時19分



12、舗装道路に飛び出した 11時20分



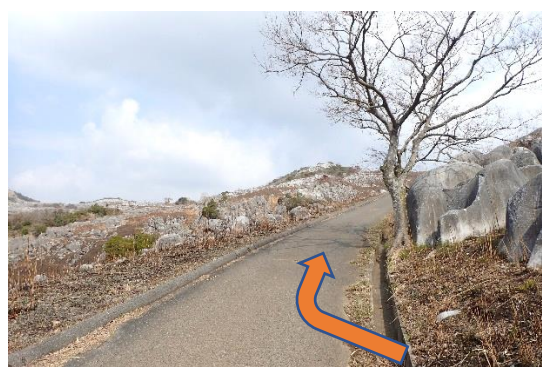
今下ってきた権現山を振り返る 11時20分

飛び出した場所は、茶ヶ床園地と中峠のほぼ中間地点だった。



グレーチングが目印に

いつも権現山を見上げて、いつかあの斜面を歩きたいと思っていたので、今日はその希望が叶って大満足だ。それにしてもこの飛び出した場所は、道標もないのでここに取り付き口があるとは、これまで全く分からなかった。でも、道路のカーブと、このグレーチングの場所を覚えれば問題ない。



ランチはライオン岩で！ 11時21分

急斜面を下り終えたら急にお腹が空いてきた。「どこか良い休憩場所はないかな～」と思案の結果、まだ近くで見たことのないライオン岩で食べることにした。ライオン岩はここから中峠に行く途中にあるので少し戻ることになるが、時間もあるのでこのまま舗装道路を上って行くことにした。

 中峠が見えて来た頃、右後方を振り向くと	 ライオン岩が睨んでいる 11時24分
 中峠手前の分岐から 11時26分 右の道へ	右の道の正面に権現山が見えている。たぶんこの道を辿れば先程権現山に登頂する際に歩いた道の分岐(10時54分地点)に合流することになるだろう。  周防台500m
 少し上って振り返る 11時29分 高度を上げるに従い岩山等も見えてきた。	 右にライオン岩が見えているが・・・11時30分 この位置からではライオン岩に思えない。
	13、ライオン岩 11時34分 道を上る途中、ライオン岩のある方に進む道はないかと注意ながら歩く。やっと斜め右に下る薄い踏み分け道を見付けて、漸くライオン岩とご対面。先客グループがライオン岩の背中では既にランチタイム中だった。まずはライオン岩の前方へぐるりと回り、どの角度が一番ライオンに似ているのかと観察。



寝そべった雄ライオン 11時36分 口を開けている姿、確かに似ている！



ライオン目線 11時37分 ライオン岩の顔の横に陣取ってランチタイム
ライオンは中峠方面に睨みを効かせて座っていた



ライオンの頭と遠くに大平山



ライオンの背中中は広い



昼食を終え、ライオンの背中から踏み跡を辿って往路に戻る 12時02分



右前方には権現山 12時05分



薄い踏み分け道から左へ 12時06分



往路を辿り中峠方面へ下る 12時07分



先程の分岐から左へ 12時12分

なんと、小雨がパラついてきた



左上のライオン岩に別れを告げ舗装道路を下る 12時12分 ちょうど良い昼食場所だった



権現山の取り付け地点を通過 12時16分



グレーチングが目印だ！ 12時16分

ここから権現山を見る限りでは、この細い支線が権現山に続いているとは思えない！



達成感に浸りながら 12時21分 権現山の急斜面を何度も振り返りながら下って行く

一般車両進入禁止のゲート 12時22分



目白洞キャンプサイトで若者がBBQ



林の中を通り抜けると 12時24分



茶ヶ床園地のトイレが見えてくる

14、茶ヶ床園地 12時26分 ゴール



駐車場はまだ満車状態が続いていた。

本日の所要時間は4時間17分。スマホの歩数計は12939歩だった。お疲れ様でした。